

高齢者の総合相談窓口

地域包括



です

こんなときは、まずご相談を！

最近、体力が落ちてきて、
もの忘れをよくするようになった

介護保険のサービスを利用したい

悪質な訪問販売の被害に
あって困っています

知り合いが認知症になって
金銭管理ができなくなった

ご近所に一人暮らしの高齢者が
住んでいるけど心配

いけないとわかっていても、
認知症の親を強く叱ってしまう

裏も見てね

私たち専門職が
ご相談をお受けします。

相談無料



主任
ケアマネジャー



保健師等



社会福祉士



認知症地域
支援推進員



ケアマネジャー

大阪狭山市地域包括支援センター

月～金曜日 9:00～17:30(年末年始・祝日休み)

大阪狭山市狭山1丁目862-5(市役所南館内)

☎ 072-368-9922

※大阪狭山市地域包括支援センターは大阪狭山市社会福祉協議会が運営しています。

地域包括支援センターではこんな仕事をしています。

自立して生活できるように支援します

(介護予防ケアマネジメント業務)

介護保険で要支援1・2の人や、支援や介護が必要になるおそれの高い人に対し、自立して生活ができるように支援します。要支援1・2と認定された人は、地域包括支援センターが要支援者の状態に応じた適切な目標と一緒に考え、「介護予防」「自立支援」に向けた介護保険の介護予防サービスなどを利用できるように支援します。

また、生活機能チェックで支援や介護が必要になるおそれが高い人については、地域包括支援センターを通じて介護予防の支援を受けられます。具体的には、「筋力トレーニング」「栄養改善」「口腔機能の向上」等の予防プログラムがあります。

みなさんの権利を守ります

(権利擁護業務)

高齢のみなさんが安心していきいきと暮らすために、みなさんのさまざまな権利を守る支援をします。具体的には、お金の管理・契約に関することに不安があるとき、頼れる家族がいない場合などに利用できる成年後見制度や日常生活自立支援事業を紹介し、必要と判断した場合には、手続き支援も一緒に行います。

また、虐待の早期発見・把握に努め対応します。緊急の場合など必要に応じて、老人福祉施設等への入所など、他の機関と連携してみなさんを守ります。

そのほか、悪質な詐欺商法や消費者金融などの消費者被害などにも対応します。

主任ケアマネ・保健師・社会福祉士・
認知症地域支援推進員などが中心
となって高齢のみなさんの支援を
行います。



認知症に関する 相談・支援を行います

(市町村認知症施策総合推進業務)

認知症の専門的な医療を提供する認知症疾患医療センター（大阪さやま病院）と一緒に、地域における認知症ケア体制及び医療との連携体制を強化するため、地域包括支援センターに「認知症地域支援推進員」を配置しています。

主に、地域におけるネットワーク体制の構築や、医療センターにおいて認知症の確定診断を受けたご本人・ご家族に対する支援、若年性認知症のご本人・ご家族に対する支援などを行います。

なんでもご相談ください

(総合相談支援業務)

高齢のみなさんやその家族、近隣に暮らす人の介護に関する悩みや問題に対応します。介護に関する相談や心配ごと、悩み以外にも、健康や福祉、医療や生活に関することなど、どのような相談にも対応します。

「どこに相談するのかわからない」といった悩みも、まずはご相談ください。問題に応じて適切なサービスや機関、制度の利用につなげます。

さまざまな方面から みなさんを支えます

(包括的・継続的ケアマネジメント支援業務)

高齢のみなさんに直接支援するほかにも、地域のケアマネジャーが円滑に仕事ができるよう支援や指導を行っています。

また、より暮らしやすい地域にするため、医療機関を含め、さまざまな関係機関とのネットワーク作りに力を入れています。

大阪狭山市地域包括支援センター

大阪狭山市狭山一丁目862番地の5

(大阪狭山市役所南館内)

(TEL) 072-368-9922

(FAX) 072-368-9933